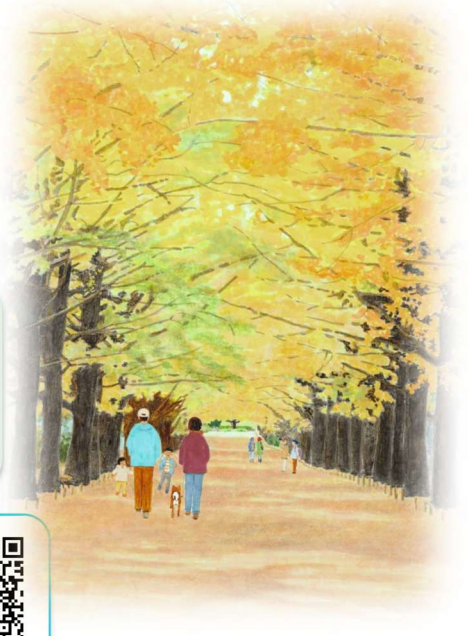
「脳梗塞・卵円孔開存・片頭痛の mystery triangle 」講演会



日 時 2026年11月11日（水） 19:00～

形 式 完全 web

参加URL：
https://us02web.zoom.us/j/84926033701?pwd=Tna6fHZTbDuhcBQYHLEVa3qy2RRyPw.1
パスコード：821839

2026年12月4日(金)～5日(土)に熊本城ホールで第54回日本頭痛学会総会と第5回日本脳脊髄液漏出症学会が開催されます。片頭痛は慢性の神経疾患とともに、全身性の疾患です。2021年から7つの新薬が登場して、今までと違った治療ができるようになっています。前兆のない片頭痛は脳梗塞のリスク2倍、卵円孔開存は50%に合併すると言われています。片頭痛の患者さんは、ピルや低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬(LEP)の内服や喫煙で脳梗塞が7～10倍に増加すると言われています。
脳梗塞・卵円孔開存・片頭痛のmystery triangleをテーマにWEBで開催いたします。是非、参加ください。

座 長

熊本市民病院 脳神経内科・リハビリテーション科部長 和田 邦泰 先生
熊本大学病院 脳血管障害先端医療寄附講座 特任教授 中島 誠 先生

プログラム

1 片頭痛と脳梗塞 －片頭痛の新たな治療法を含めて－
演者 済生会熊本病院脳卒中センター 特別顧問 橋本 洋一郎 先生
熊本保健科学大学 教授 飯山 有紀 先生

2 卵円孔開存の検出
演者 済生会熊本病院 臨床検査部 山本 多美 先生

3 経皮的卵円孔開存閉鎖術
演者 熊本大学病院 心血管治療先端医療寄附講座 特任助教 野津原 淳 先生



主催 第54回日本頭痛学会総会

共催 熊本大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター
日本脳卒中協会熊本県支部
日本脳卒中医療ケア従事者連合熊本県支部